遺伝子組換え実験(経過・終了)1)報告書

提出；　　年　　月　　日

公益財団法人高輝度光科学研究センター　理事長 殿

　下記の通り、遺伝子組換え実験の安全管理のために申請します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付日 | | | 年　　　月　　　日 | | | 安全管理室確認 |  | 安全主任者確認 |  |
| 受付番号2) | | | |  | | | | | |
| 実験責任者 | | | 所属機関の名称及び所属部署 |  | | | | | |
| 身　分 |  | | | | | |
| 氏　名 | 印 | | | | | |
| 所属長等3) | | | 氏名 | 印 | | | | | |
| 実験参加者氏名・実験実施場所  使用した遺伝子組換え生物等4) | | | | 別紙にて申請のこと | | | | | |
| 実際に実験を実施した期間 | | | | 年　　月　　日　　～　　　　年　　月　　日 | | | | | |
| 実施の状況 | | | | □　ほとんど毎日　　　　　　　　□　　　回／週程度  □　　　回／月程度　　　　　　　□　　　回／年程度  □　実施せず | | | | | |
| 遺伝子組換え生物等の保管 | | 実験継続中の場合 | | □有　　　　□無 | | | | | |
| 実験終了の場合5) | | □有 | 様式20-4　遺伝子組換え生物等保管場所届を提出のこと。 | | | | |
| □無 | 遺伝子組換え生物等の処分方法について記入 | | | | |
| 原状復帰 | 安全キャビネット6)  (P2,P2A,P2Pレベル実験対象) | | | （□使用の都度 or □ 定期的）に、異常のないことを作業者が確認している。 | | | | | |
| その他の設備7) | | |  | | | | | |
| 本実験課題の安全性に  関するコメント等8) | | | |  | | | | | |
| 今後の予定 | | | |  | | | | | |

記

※記入上の注意

１）経過または終了のどちらかに○をつけること。

２）「受付番号」は、遺伝子組換え実験承認申請書を提出した際に安全管理室より交付された番号を記載すること。

３）遺伝子組換え実験責任者の所属長の署名又は捺印をもらうこと。

４）実際に実験に参加した者、実験を実施した場所、遺伝子組換え生物等を保管している場所、使用した遺伝子組換え生物等は、別紙の

　　該当するものに○をつけて、本報告書と一緒に提出のこと。

５）実験を終了した場合、遺伝子組換え生物等の保管の有無について該当するものに印をつけること。保管有りの場合は、様式20-4

　　遺伝子組換え生物等保管場所届を提出のこと。

６）P2,P2A,P2Pレベルの拡散防止措置を要する実験の場合のみ記入すること。

７）遺伝子組換え実験に使用した設備等について、実験終了時または実験期間中にどのような点検確認を実施したか記載すること。

８）本遺伝子組換え実験を実施するにあたり、実験の安全確保の考え方に影響を及ぼす知見が得られた場合はその旨記載すること。

９）記載内容について疑義がある場合は、遺伝子組換え実験安全委員会が実施検証を行う。

別紙

　該当する箇所に○印をつけて、様式20-3 遺伝子組換え実験（経過・終了）報告書と一緒に提出して下さい。

１．実際に使用した「実験実施場所」

２．現在遺伝子組換え生物等を保管している「保管場所」

３．実際に実験に参加した「実験従事者」

４．実際に実験に用いた「供与核酸（DNA供与体）、宿主—ベクター系」